

防災備蓄キャンペーンについて

大規模災害時には、交通インフラの寸断により、物流が滞ることが想定されるため、各家庭においても食料や携帯トイレなどを備蓄いただくことが非常に重要となります。

災害への備えや防災意識の向上を図るため、9月1日の「防災の日」を含めた1ヶ月間、下記の各協定企業等にご協力をいただき、啓発チラシや啓発物資（携帯トイレ等）の配布、店舗での防災ブースの設置、防災用品売場の展開など、「防災備蓄キャンペーン」を実施します。

駅前での啓発

- ◆日 時：令和8年9月1日（火）7時40分～ ※啓発物資がなくなり次第終了
- ◆場 所：南海和歌山市駅前
- ◆実施内容：啓発チラシおよび啓発物資（携帯トイレ等）の配布
- ◆協力企業および協力内容：
大塚製薬株式会社（啓発チラシ、啓発物資（栄養補助食品）の提供）
株式会社サンコー（啓発物資（携帯トイレ）の提供）

店舗での啓発

- ◆日 時：令和8年9月5日（土）～9月13日（日）（※詳細は別紙参照）
- ◆場 所：県内における実施店舗（※詳細は別紙参照）
- ◆実施内容：啓発チラシの配布、防災ブース設置、防災用品売場の展開
ポスター掲示、啓発物資（携帯トイレ）の配布など
- ◆協力企業および協力内容：
大塚製薬株式会社（防災ブース設置、啓発チラシ・ポスターの提供）
株式会社サンコー（啓発物資（携帯トイレ）の提供）
特定非営利活動法人日本防災士会和歌山県支部（防災関連に係るアドバイス等）
株式会社オークワ（店舗協力）
イオンモール株式会社（店舗協力）
株式会社カインズ（店舗協力）
コーナン商事株式会社（店舗協力）
トヨタカローラ和歌山株式会社（外部給電車両の展示）

※外部給電車両の展示はスーパーセンターオークワセントラルシティ和歌山店のみ

期間中での啓発

- ◆期 間：令和8年9月1日（火）～9月30日（水）
- ◆場 所：県内における協力店舗
- ◆実施内容：店頭におけるポスター掲示、防災用品売場の展開
- ◆協力企業および協力内容：

株式会社オークワ	（店頭におけるポスター掲示、防災用品売場の展開）
株式会社カインズ	（店頭におけるポスター掲示、防災用品売場の展開）
コーナン商事株式会社	（店頭におけるポスター掲示、防災用品売場の展開）
株式会社ジュンテンドー	（店頭におけるポスター掲示、防災用品売場の展開）
イオンモール株式会社	（店頭におけるポスター掲示）
イオンスタイル和歌山	（店頭におけるポスター掲示）
株式会社松源	（店頭におけるポスター掲示）
わかやま市民生活協同組合	（店頭におけるポスター掲示）
株式会社ココカラファイン	（店頭におけるポスター掲示）
株式会社ファミリーマート	（店頭におけるポスター掲示）

（連絡先）

危機管理部 危機管理局 防災企画課 企画班

担 当：増本、田村、加山

電 話：073-441-2271（内線 4024）

(別紙)

◆県内における実施店舗及び実施日時

実施日	実施店舗	実施時間
9月 5日(土)	カインズ紀伊川辺店	10時～14時
9月 5日(土)	スーパーセンターオークワ橋本店	10時～14時
9月 5日(土)	コーナン田辺店	10時～14時
9月 6日(日)	スーパーセンターオークワセントラルシティ和歌山店	10時～14時
9月 6日(日)	イオンモール和歌山店	10時～15時
9月12日(土)	コーナンオーストリート紀の川店	10時～14時
9月12日(土)	スーパーセンターオークワ南紀店	10時～14時
9月13日(日)	オークワロマンシティ御坊店	10時～14時
9月13日(日)	スーパーセンターオークワ有田川店	10時～14時

※終了時間は啓発物資の配布状況等により前後する可能性があります。

◆店舗で配布・掲示予定の啓発チラシ・ポスター

9/1火～9/30水は 確認! 対策! 点検!

防災月間

もしも! に備えて今すぐできること

- 住宅の耐震化
- 避難場所・避難経路の確認
- 備蓄品
- 家具の固定
- 非常用持ち出し品
- ローリングストックって? 普段の生活で使う食料や日用品を、少し多めに買い置き。消費期限の古いものから使い、使用した分を買い足す(常備)方法のこと。

「和歌山防災ナビ」には、避難や備えに役立つ様々な機能が搭載しています。

アプリのダウンロードは右の二次元コードから!

非常食にもおすすめ! 身体に必要な5大栄養素を手軽に!

備えはこれから! 当店が和歌山県の皆様の災害対策をサポートします。

和歌山県 × Otsuka 大塚製薬

和歌山県と大塚製薬は包括連携協定を締結し、災害対策に取り組みます。

◆啓発チラシ

備蓄してますか？

～災害に備えて1週間分の備蓄をしましょう～

ローリングストックって？

普段の生活で使う食料や日用品を、少し多めに買い置き。消費期限の古いものから使い、使用した分を買い足す。備蓄（保存）方法のこと。

必要な備蓄品チェックリスト ① は7日分/1人の目安

食品等	生活用品
□水（2リットル）	□カセットコンロ（1台）
□レトルトご飯（2食）	□ラップ（1本）
□レトルト食品【長期保存食】（7個）	□トイレットペーパー（3ロール）
□栄養補助食品（7箱）	□懐中電灯（1個）
	□点検棒（1本）
	□充電器【モバイルバッテリー】
	□手回し充電式などのラジオ（1台）
	□軍手
	□雨具【カッパ・傘】（1枚・本）
	□毛布【寝袋】（1枚）
	□衣類【下着・靴下】（7枚・足）
	□タオル（7枚）

衛生用品

- 除菌ウェットティッシュ（70枚）
- マスク（7枚）
- 救急セット
- 常備薬（7日分）
- 簡易トイレ（35回分）

※記載内容は一例です。ご自身の環境に合わせて必要なものを準備してください。
 （例）女性の場合、「生活用品」の備蓄
 高齢者の場合、「おなか」「処方箋薬」「補聴器用電池」等の備蓄など

和歌山県
Wakayama Prefecture

【お問い合わせ先】
和歌山県 危機管理課 危機管理課 防災企画課
電話 073-441-2271 FAX 073-422-7652

（表）

もしも！に備えて今すぐできること

①避難場所・避難経路の確認

災害の種類によって避難場所は異なります。お住まいの市町村のハザードマップや「和歌山県防災ナビ」アプリで避難場所と避難経路を確認しましょう。また、早！には家族で緊急避難場所や避難経路について話し合ひましょう。

和歌山県では、避難場所ごとに安全レベル（★～★★★★）を設定しています。経路の計画通り、より安全な避難場所を前倒して避難しましょう。

「和歌山県防災ナビ」には、避難や備えに関する様々な情報を掲載しています。

- ・近隣の避難所の検索
- ・避難や備えに関する様々な情報
- ・避難経路の検索
- ・避難場所の検索

防災ナビアプリは、防災ナビアプリは、防災ナビアプリから！

②非常用持ち出し品の点検

非常用持ち出し品はすぐに持ち出せるよう、リュックなどにひとまとめにして、事前に置き場所を決めておきましょう。避難する際には、スマートフォンや財布、運転免許証などの携帯必需品も忘れずに！

避難バッグの例

□非常食	□安全器具（ヘルメットなど）	□軍手
□飲料水	□救急箱	□雨具
□携帯ラジオ	□常備薬	□点検棒
□モバイルバッテリー	□乾電池	□マスク
□懐中電灯	□タオル	□生活用品
□ビニール袋	□ティッシュペーパー	など

※この他にも、季節に合わせて「防寒着」や「防虫」など準備しましょう。

③住宅の耐震化・家具の固定

耐震性が不足する住宅は、大規模な地震により倒壊する可能性があります。まずは、耐震診断で現状をチェックしましょう。耐震化に関する補助制度の詳細や相談、申込の詳細は、和歌山県のホームページまで確認ください。また、避難の妨げにならないよう、家具の転倒・落下・移動防止対策を行いましょう。

和歌山県 耐震診断

「和歌山県ホームページ」には、最新の防災情報がアップロードされています。

（裏）